

# 島根の近現代建築 フォーラム

## モダニズム建築と江津市庁舎を考える

ル・コルビュジェ設計の国立西洋美術館が世界遺産となったことなどにより、その弟子である吉阪隆正が設計した建築物と江津市庁舎も関係者に注目されています。島根県内にも多数存在するモダニズム建築と江津市庁舎は学術的にどのような価値があるのか、また江津市庁舎の存在は江津市の近代史においてどのような意味があるのかなどについて考えるフォーラムを開催します。

日時：平成30年1月20日(土) 13:00～16:20

場所：江津商工会議所3階大会議室

入場無料(定員200名)

事前申し込みをお願いします



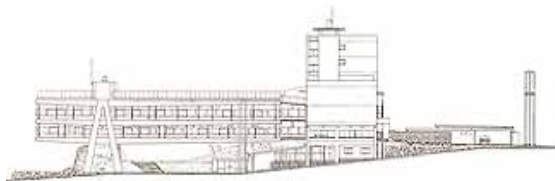
13:05～14:30 基調講演

### 「なぜ人は歴史を求めるのか」

藤森照信氏(建築家・建築史家・東京大学名誉教授)



1946年、長野県に生まれる。東北大学建築学科卒業後、東京大学大学院博士過程修了。東京大学教授、工学院大学を経て、現在は、工学院大学特認教授、江戸東京博物館館長。近作は《ラコリーナ近江八幡》《多治見市モザイクタイルミュージアム》《空飛ぶ泥舟》《神長官守矢資料館》など多数。近著に『近代日本の洋風建築』『磯崎新と藤森照信のモダニズム建築講義』など多数。



14:40～15:20 研究発表

### 「本当はすごい！ 江津市庁舎

—文化的地域資源としてのその魅力と可能性を考える—

島根県立大学総合政策学部 八田ゼミ

15:20～16:00 事例発表

### 「県庁モダニズム建築群の再発見と活用」

山本大輔氏(DOCOMOMO Japan会員・島根県建築士会会員)

主催：島根県建築士会江津支部

後援：江津市／DOCOMOMO Japan／Japan ICOMOS／

島根県建築士会／島根県建築士事務所協会／日本建築家協会中国支部島根地域会／

日本建築学会中国支部島根支所／(株)佐藤総合計画／早稲田大学稲門建築会

協力：七月工房／サイト

写真：北田英治(2点とも)

申し込み・問合せ先

尾川建築設計事務所

Fax 0855-52-2949

Mail ogawash@theia.ocn.ne.jp

# 島根の近現代建築 フォーラム

モダニズム建築と江津市庁舎を考える

## 参加申込書

ふりがな	
氏名	
住所	〒
電話番号 (携帯電話可)	
職業 (該当するものに○印)	1. 会社員 2. 自営業 3. 公務員 4. 学生 5. その他
所属団体名	

ご提供頂いた個人情報は、フォーラム実施のためのみに使用し、その他の目的には使用しません。

\*下記申込み先へ、FAX または E-mail でご提出ください。

**参加申込み 締め切り 平成30年 1月15日(月)**

尾川建築設計事務所

**Fax 0855-52-2949**

**Mail ogawash@theia.ocn.ne.jp**